

テーマ	全経対策 (VI)：伝票・本支店会計
-----	--------------------

## 1. 次の取引を3伝票制で記入しなさい。(3級対策)

(1) ×1年7月10日 得意先経法商店から売掛金 ¥80,000 を現金で受け取った。

入金伝票 ×1年7月10日	
科目	金額

(2) ×1年7月17日 仕入先八尾商店に買掛金 ¥40,000 を現金で支払った。

出金伝票 ×1年7月17日	
科目	金額

(3) ×1年7月21日 仕入先東大阪商店から商品 ¥65,000 を仕入れ、代金は小切手で支払った。

振替伝票 ×1年7月21日			
科目	金額	科目	金額

## 2. 次の取引を(1)分割する方法、(2)擬制する方法でそれぞれ伝票に記入しなさい。(2級対策)

×1年7月25日 商品 ¥90,000 を売り上げ、代金のうち ¥35,000 を現金で受け取り、残額は掛けとした。

(1)

入金伝票 ×1年7月25日	
科目	金額

振替伝票 ×1年7月25日			
科目	金額	科目	金額

(2)

入金伝票 ×1年7月25日	
科目	金額

振替伝票 ×1年7月25日			
科目	金額	科目	金額

テーマ	全経対策 (VI)：伝票・本支店会計
-----	--------------------

## 3. 次の取引を5伝票制で記入しなさい。(2級対策)

(1) ×1年7月5日 商品 ¥75,000 を売り上げ、代金のうち ¥25,000 を現金で受け取り、残額を掛けとした。

売上伝票 ×1年7月5日	
科目	金額

入金伝票 ×1年7月5日	
科目	金額

(2) ×1年7月15日 商品 ¥55,000 を仕入れ、代金のうち ¥20,000 を現金で支払い、残額は掛けとした。

仕入伝票 ×1年7月15日	
科目	金額

出金伝票 ×1年7月15日	
科目	金額

(3) ×1年7月20日 商品 ¥100,000 を仕入れ、代金のうち ¥80,000 は手形を振り出して支払い、残額は掛けとした。なお、この際の引取費用 ¥5,000 は現金で支払っている。

仕入伝票 ×1年7月20日	
科目	金額

出金伝票 ×1年7月20日	
科目	金額

振替伝票 ×1年7月20日			
科目	金額	科目	金額

## 4. ×1年7月1日、福岡支店から商品 ¥100,000 を仕入れ、代金のうち ¥40,000 は現金で支払い、残額は掛けとした。(2級対策)

(1) 3伝票制を採用している場合、出金伝票への記入をしなさい。ただし、振替伝票には残額のみを記入する方法になっている。

出金伝票 ×1年7月1日	
科目	金額

(2) 5伝票制を採用している場合、仕入伝票と出金伝票への記入をしなさい。

仕入伝票 ×1年7月1日	
科目	金額

出金伝票 ×1年7月1日	
科目	金額

テーマ	全経対策 (VI)：伝票・本支店会計
-----	--------------------

## 5. 次の取引について本店および支店の両者の立場から仕訳を示しなさい。(2級対策)

(1) 本店は支店に現金 ¥200,000 を送り、支店はこれを受け取った。

	借方	貸方
本店		
支店		

(2) 支店は本店の買掛金 ¥360,000 を小切手を振り出して支払い、本店はこの連絡を受けた。

	借方	貸方
本店		
支店		

(3) 本店は支店に商品 ¥400,000 (原価) を、原価に 10%の利益を加算した価額をもって送付した。

	借方	貸方
本店		
支店		